

道厚生連

【帯広】北海道厚生農業協同組合連合会(奥野岩雄会長)は、帯広厚生病院移転新築の設計を久米設計に決めた。新病院の規模は現在の1.4倍となる延べ約6万9000平方尺。今後、2年程度をかけて設計を進め、2015年7月の着工、18年4月の開業に備える。

設計業務はプロポーザル方式で選定。共同体を含む6者が参加した。6月下旬のヒアリングでは各者とも、地震対策や省エネ関連のほか、同病院が重篤な救急患者に対応できる十勝管内唯一の第3次医療機関となっていることから、救急センター

の取り扱いなどについて提案したという。7月に入ってから久米設計に決定。基本、実施設計にそれぞれ1年程度を見込む。

市中心部の西6条南8丁目にあるが、スペースを確保するため、帯広競馬場近くの西14条南9丁目に移す。

道厚生連が5月下旬に行った会見では、診療科は全引続き、病床数は現在在り20床少ない728床を想定し、うち610床が一般病床となる。

総事業費約10億円。工事費は約8億円。既存病院の償目程度。管内18市町の活用を求めている。

奥村組で着工へ

グランファール幌西グランデュール

日本グランデの分譲MS

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目)の1、平野雅博社長)は分譲マンションのグランファール幌西グランデュール新築を主体、設備一括して奥村組に依頼した。近く着工準備に入る。規模はRC造、11階、延べ2953平方尺、2、4LDKを10戸ずつ

計30戸設ける。

共用部にシアタースタジオ&通信ラボオケルムやフィットネスルームを設けるほか、太陽光発電システム、炭を用いた換気システム、エネルギー利用を最適化するエネルギーマネジメントシステムやスマートHEMSなどを採用。駐車場は32台分を用意する。

建設地は札幌市中央区南11条西13丁目957の12。閑静な住宅街の一

三共後藤建設で施工

スーパーアークス美幌店新築

【網走】道東ラルズ(北見市卸町3丁目3)の3、渡辺友則社長)は、スーパーアークス美幌店新築を主体、設備一括して三共後藤建設に決める。18日から工事を開始した。

既存の食品スーパー・ビッグハウス美幌店を美幌町新町1丁目7の2の敷地1万1570平方尺に移転させ、規模はS造、平屋、延べ4095平方尺。スーパー部

分とツルハドラッグが入るテナント部分を合わせた売り場面積は29883平方尺。敷地内に97台分の駐車場を確保する。設計は総合プランニングセンター・シーシー

角で、札幌市電の西線11条停留場などが近い。設備の完成を予定している。

療舎樹下庵耐震化 改築を一般競争公告

【北見】児童自立支援施設を運営する社会福祉法人北海道家庭学校(遠軽町留岡34、永井信理理事長)は19日、寮舎樹下庵の耐震化改築を制限付き一般競争入札で公告する。25日午後5時まで参

加申請を受け付け、参加者決定通知を経て、8月12日午前10時から同法人音楽室で入札する。現施設を解体し、跡地に耐震化を施したW造、2階、延べ248平方尺の施設を建設。工期は12月

クリエー 12日に 低温貯 不

【苫小牧】城農協協同組合 町10の2 17日、低 出荷貯蔵